

2014・2015 年度男女平等参画推進計画（JAM東京千葉第16回大会にて採択）

はじめに

男女共同参画社会実現に向け、国や経営者団体は「社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合が少なくとも30%程度」という目標を掲げ、取り組みを進めています。また、連合では第4次男女平等参画推進計画の中で、2020年までの目標に女性の組合活動参画率30%やクォーター制の導入等を盛り込みました。

JAMにおいても、2014年度本部方針の中で、意思決定への女性参画拡大に取り組んでいくことを明言し、これによりJAM東京千葉では、男女平等参画の実現には労働組合活動への女性参画が重要であると考え、取り組みを強化してきました。

JAM東京千葉の女性組合員比率は、2013年度10月時点で17.02%となっており、前回調査の2012年10月の16.61%より0.41ポイント上がりました。2012年度・2013年度の推進計画の目標値16.97%と比率が同水準となりましたが、引き続き17%とすることを目標とし、目標達成に向けて活動を継続・強化していきます。

女性が組合活動に参画することは、職場の意見反映をより密接にし、職場改善にも繋がります。

また、男女がともに仕事と生活の調和のとれた社会環境の実現をめざし、女性の参画拡大について最も効果的な施策の一つであるポジティブ・アクションを推進し単組への情報提供・働きかけ・連携を図っていきます。

【地方統合後のJAM東京千葉の男女の組合員数と比率】

| | 年月 | 組合数 | 総人数 | 男性(概算) | 女性(概算) | 比率%(概算) |
|--------------|------------|-----|--------|--------|--------|---------|
| 組合数／ 組合員数 | 2007年10月現在 | 182 | 54,404 | 45,879 | 8,525 | 15.67% |
| | 2008年10月現在 | 177 | 55,391 | 46,595 | 8,796 | 15.88% |
| | 2009年10月現在 | 175 | 53,092 | 44,518 | 8,574 | 16.15% |
| | 2010年10月現在 | 173 | 49,594 | 41,317 | 8,277 | 16.69% |
| | 2011年10月現在 | 171 | 48,378 | 40,168 | 8,210 | 16.97% |
| | 2012年10月現在 | 170 | 46,754 | 38,990 | 7,764 | 16.61% |
| | 2013年10月現在 | 168 | 46,334 | 38,250 | 7,888 | 17.02% |

※組合員数「男性・女性数」は、組織人員調査の男女別人数の申告のあった組合の男女比率から概算しています。

1. 労働組合への女性の参画

JAM東京千葉では「2012・2013年度男女平等参画推進計画」にあたり、意思決定機関に一人でも多くの女性を参画させるための取り組みを実行してきました。その中でもターゲット組合のオルグでは、個々にかかえている課題が明らかになり、目標設定することで女性参画を進めていく一歩を踏み出すことができました。

単組の課題を明らかにし解決するためにも女性執行委員は必要です。各地協またJAMの様々な活動に女性が参加しやすい環境整備に引き続き議論をしていきます。

【JAM 東京千葉統一目標】

1.女性協議会・青年協議会の行事への参加単組（者）拡大の支援

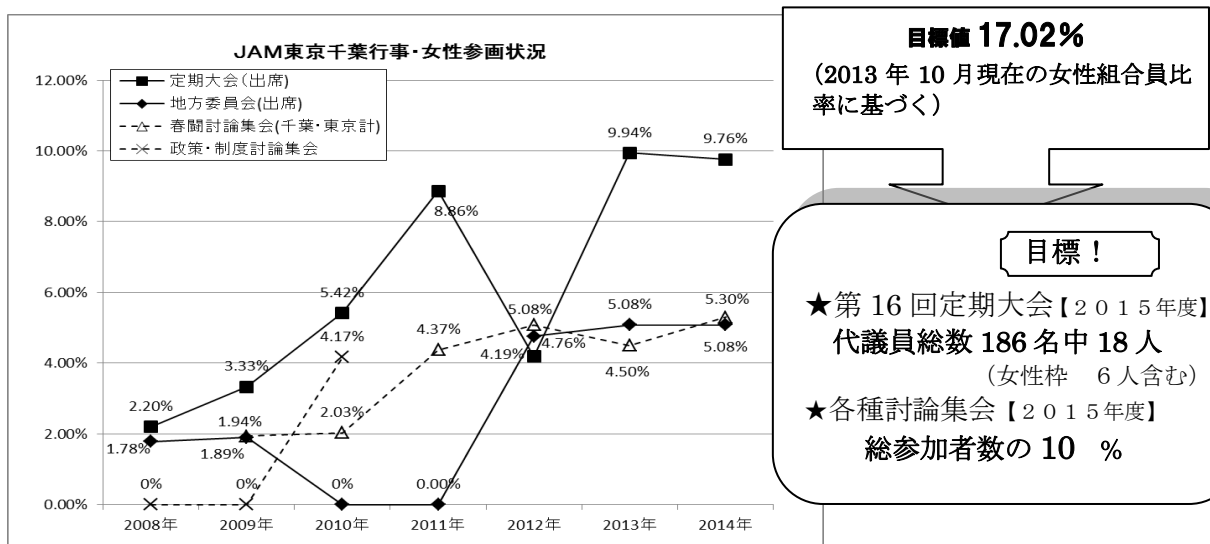
2.各単組における女性執行委員の選出

- ① 女性執行委員が1名いる単組は複数名、0名の単組は1名の選出をめざす
 - ・執行委員の中に女性枠の確保、女性特別執行委員の検討に努める
 - ・女性特別執行委員の選出＝選挙でなく機関会議での承認の選出を検討
- ②中央委員、支部役員、職場委員、専門委員の選出においても女性選出を進める
- ③女性組合員が0名の単組は、女性組合員を増やす方策を検討する

【JAM 東京千葉の取り組み】

(1) JAM 東京千葉の機関会議、行事等への女性参画率向上をめざす

- ① 各種会議・行事・研修会等における女性の積極的な参加を進める
- ② 「計画的、段階的な目標」を掲げ、意思決定機関への参加促進を図る



| 人数(女性) / (総数) | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 |
|---------------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|
| 定期大会 (出席) | 5/227 | 5/150 | 9/166 | 15/169 | 7/167 | 16/161 | 16/164 |
| 地方委員会 (出席) | 1/56 | 1/53 | 0/60 | 0/55 | 3/63 | 3/59 | 3/59 |
| 春闘討論集会(東京) | 4/173 | 2/174 | 8/154 | 9/149 | 9/161 | 8/161 | |
| 春闘討論集会(千葉) | 1/67 | 1/85 | 3/72 | 2/75 | 3/87 | 1/61 | 4/65 |
| 政策・制度討論集会 | 0/46 | 0/42 | 5/120 | — | — | — | — |

(2) 単組女性執行委員選出に向けた取り組み

- ①進捗状況の点検
- ②女性執行委員選出事例の収集・情報提供
- ③女性執行委員選出のための基準値の設定
- ④単組女性組合員・女性執行委員へのフォローアップ
- ⑤地協の取り組みの支援 (法改正への対応)
- ⑥政策制度要求への取り組み

全単組で女性執行委員選出をめざす

- ★女性執行委員がいる単組
⇔維持 or 「+1人以上」
- ★組合員 300人以上かつ
女性組合員比率 15%以上の単組
⇔取り組み強化
該当単組 23 単組
内女性執行委員のいる単組 12 単組
(2014 組織人員調査より)

【各地協の取り組み】

- ①「はたらく女性の意見交換会」の実施
労働組合活動に参画をしていくきっかけの場を作り、各職場の現状また課題の明確化・共有化を図る
- ②地協代表者会議での話し合いの実施
各地協選出の男女共同参画委員を中心に「女性協幹事・青年協幹事および単組における女性執行委員の選出」をテーマとする
- ③地協で開催する会議・行事へ女性の参加

2. 法の周知

男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働基準法など改正を重ね男女がともに働きやすい環境へと法整備が進んでいます。職場でどのように活かされ運用をされているか、点検を含みながら法改正への内容の周知へ努めます。

【JAM 東京千葉の取り組み】

- ①男女雇用機会均等法
1)JAM「改正均等法関連協約改定取り組み方針」の周知・徹底
- ②育児・介護休業法
1)JAM「改正育児・介護休業法への対応方針」の周知・徹底
2)法の対応状況の把握および未対応の単組への指導
- ③次世代育成支援対策推進法
1)法の趣旨の周知・徹底
- ④「役員研修」の実施（JAM 東京千葉執行部対象）
1) 男女平等参画関連
- ⑤男女平等参画に関する情報提供や事例の紹介
- ⑥パワハラ・セクハラ・マタハラのガイドラインの見直し

【各地協の取り組み】

- ①地協代表者会議での情報交換
- ②一斉オルグ時に情報提供と指導

【単組の取り組み】

- ①就業規則・労働協約の点検（一組織一課題運動解決へ）
- ②男女が共に働きやすい職場改善の取り組み

【2014年～2015年度のスケジュール】

| 2014年 | | | | | | | | 2015年 |
|-------|------------------------------------|---------------------------------|----|------|-------------------------------------|---------------|---------------------------|----------------------|
| | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 |
| 参画 | 【地協会議】 推進計画周知 単組取り組みの情報交換 | | | | 【地協】はたらく女性の意見交換会 労働組合の女性 参画調査 | | | 【地方委 員会】代 議員選出 |
| 労働条件 | | 【地協会議】 定期大会 女性代議員選出 | | | 【地協会議】 労働条件の情報交換 (育児・介護ほか) | | | 春闘 オルグ 調査情報発信 |
| 国 | 男女雇用機 会均等月間 | 7/1より ⇒男女雇用機 会均等法改正 施行 | | | 仕事と家庭 を考える月 間 | | | |
| 2015年 | | | | | | | | |
| | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 参画 | 【地協】はたらく女性の意見交換会 | | | | 【地協会議】 単組取り組み支援 | 執行部研修会 の実施 | 【地協会議】 定期大会 女性代議員選出 | |
| 労働条件 | 【地協会議】春闘 労働条件の情報交換 (育児・介護ほか) | | | 情報発信 | | | | |
| 国 | | | | | 男女雇用機 会均等月間 | | | |

【表示の見方】

